

社説

米軍違反飛行

安全軽視は許されない

夫はげんな顔をしています。その意味で私に聞いたのではなかったのです。懐かしい母親です。先日の眠れない夜、久しぶりにこの話を思い出しました。おかしかったり、懐かしくも暑い中で人数が少なかった。去年もやった。この稲刈りを通して、6年生が、ほとんど刈った。私たちが食べているお米は、農家の人やおじいちゃん、おばあちゃんが見守る方法や学んだ身を守り方を学んだ。永吉小5年 安藤 大我

その後の作業も早くに終わった。先生方や保護者の方々が手伝って、た。最高に楽しかった。薩摩川内市

手放しの操縦や読書、ひげをそりながらの自撮り。飛行中の戦闘機内でこうした危険極まりない行為が横行していた。安全軽視も甚だしい。

米海兵隊岩国基地(山口県岩国市)所属の戦闘機部隊が起こした事故について、第1海兵航空団(沖縄県)がまとめた調査報告書で相次ぐ規則違反の実態が明らかになった。

米軍の規律や管理態勢は一体どうなっているのか。日本政府は事実関係を早急に確認し、米軍に再発防止策の徹底を求めるべきだ。

調査のきっかけは、高知県沖で2018年12月に発生したFA18戦闘攻撃機と別部隊のKC130空中給油機の空中接触だ。その過程で、16年4月に沖縄・嘉手納基地沖で空中給油中に起きた接触事故もさかのぼって調べた。

報告書によると、事故の背景として部隊内に「薬物乱用、アルコールの過剰摂取、不倫、指示違反といった職業倫理にもとる実例」が存在したと指摘された。

部隊の規律を指導すべき隊長が、機内で酸素マスクを外した姿を撮影し、通信アプリのプロフィールに掲載していた。高知の事故では乗務員2人の尿から睡眠導入剤の成分が検出された。安全置き去りと言っても過言ではない。

さらに問題なのは、16年の沖縄での接触事故を公表せず、正式な調査も見送っていたことだ。

事故は給油ホースが破損したものの、両機は順次嘉手納基地に着陸し、けが人はなかった。FA18の操縦士が月明かりのない暗闇の給油で、機体の高度や体勢を把握できない失調状態に陥ったとされる。事故の深刻度は4段階で下から2番目の位置づけだった。

高知沖の墜落事故は、その2年7カ月後に発生し、6人が犠牲になった。沖縄の事故を操縦士の人為ミスとして重大視しなかったことで結果的に教訓

が生かされなかった。報告書が「(沖縄で)調査していれば、(高知は)防げた可能性がある」と内部批判したのが当然だ。たとえ軽微な事案であろうと、精査しなければ再発は防げない。

沖縄の事故が日本側に報告されなかったことについて、米側は「通報は日米両政府間の合意に沿って行われる」とするが、どの合意の条項で判断したか、明らかにしていない。日本政府はなぜ通報しなかったのか、米側をただす必要がある。

岩国基地は在日米軍再編に伴い、米軍厚木基地(神奈川県)から約60機の空母艦載機移駐が昨年完了、極東最大の航空基地である。

海上自衛隊鹿屋航空基地周辺では、岩国所属のKC130が9月に訓練を開始し、その後も「タッチ・アンド・ゴー」などを実施している。住民の不安払拭と安全確保に向け、県や鹿屋市も毅然と対応すべきだ。

2019・11・5(火)

時言

手を上げて?

「手を上げて、横断歩道を渡りましょう」。幼稚園や保育園に入ったばかりの子どもたちが事故に遭わないよう、大人から教えられることだが、これは何らかの規則に明記されているような決まり事ではないようだ。警察庁の交通安全教育の基準を示した「交通安全教育指針」や交通マナーをまとめた「交通の方法に関する教則」にも、手を上げて渡ろうとは書かれていない。いずれも全国に普及している交通安全のマニュアルだ。

警察庁の担当者によると、各都道府県で開かれている交通安全教室でも、横断歩道で手を上げるよう指導するかどうかはばらばらだという。

手を上げると車は必ず止まってくれると子どもたちが思い込んで安心する。それがかえって危険という指摘もあり、一概に「手を上げて」とは指導していいらしい。

確かに日本では、横断歩道で

車が止まらう。幼稚園や保育園に入ったばかりの子もたちが事故に遭わないよう、大人から教えられることだが、これは何らかの規則に明記されているような決まり事ではないようだ。警察庁の交通安全教育の基準を示した「交通安全教育指針」や交通マナーをまとめた「交通の方法に関する教則」にも、手を上げて渡ろうとは書かれていない。いずれも全国に普及している交通安全のマニュアルだ。

警察庁の担当者によると、各都道府県で開かれている交通安全教室でも、横断歩道で手を上げるよう指導するかどうかはばらばらだという。

手を上げると車は必ず止まってくれると子どもたちが思い込んで安心する。それがかえって危険という指摘もあり、一概に「手を上げて」とは指導していいらしい。

確かに日本では、横断歩道で

「国民の政治不信を招いてしまった。一国会議員として有権者に申し訳なく思う。相次ぐ不祥事は安倍内閣がお友達を関係に据えた結果。正しい民主主義を実現するために、政権交代を果敢としないといけない」という気持ちが高じてきた。

「鹿角農協」でトウモロコシに指定されたトウモロコシが確認されたことが判明し、購入の理由が「だが、国内ではトウモロコシの葉や」

「鹿角農協」でトウモロコシに指定されたトウモロコシが確認されたことが判明し、購入の理由が「だが、国内ではトウモロコシの葉や」

「鹿角農協」でトウモロコシに指定されたトウモロコシが確認されたことが判明し、購入の理由が「だが、国内ではトウモロコシの葉や」

アイスマン福留さん... 心を動かされたIT企業に転職。約5年後にウェーブ・ラボを創業。

「鹿角農協」でトウモロコシに指定されたトウモロコシが確認されたことが判明し、購入の理由が「だが、国内ではトウモロコシの葉や」

好評発売中... 黒伊勢錦無濾過... 秋の数量限定

小さく... 老後を心配しても今日という日を大1日1日積み重ねてもきつと、それ

戦闘機内自撮りや読書

岩国海兵隊違反が横行

米海兵隊岩国基地(山口県岩国市)所属の戦闘機部隊で、重大事故につながるかねない規則違反が横行している実態が2日、第1海兵航空団(沖縄県)の調査報告書で分かった。

報告書は高知県沖で24日(全天候)戦機が接した事故、2016年4月に沖縄県で起きたF/A18戦闘機と別の部隊のF/A18戦闘機の接触事故を調査した。KC130空中給油機が接触した事故、2016年4月に沖縄県で起きたF/A18戦闘機と別の部隊のF/A18戦闘機の接触事故を調査した。



飛行中の戦闘機内で本を読む乗員(米軍報告書より)

米海兵隊岩国基地(山口県)所属部隊が2016年、沖縄県沖の上空で戦闘機と空中給油機の接触事故を起こしたが公表せず、正式な調査も見送っている。報告書は「沖縄で調査してはいたが、高知の事故では乗員が死んだ」と指摘した。

沖縄事故公表せず 16年春給油中

米海兵隊岩国基地(山口県)所属部隊が2016年、沖縄県沖の上空で戦闘機と空中給油機の接触事故を起こしたが公表せず、正式な調査も見送っている。報告書は「沖縄で調査してはいたが、高知の事故では乗員が死んだ」と指摘した。

核廃絶決議を採択

米は棄権 日本の主張後退... 核廃絶決議を採択... 米は棄権 日本の主張後退

米報告書

- 戦闘機内で手放した操縦桿や読書、ひげをそりながらの自撮り行為
- 部隊内に薬物乱用、アルコール過剰摂取、不倫などが存在
- 隊長が機内で酸素マスクを外した姿を撮影
- 墜落事故の乗員2人から睡眠導入剤の成分
- 高知沖の墜落に加え、沖縄沖でも同種の接触

日本政府も驚きと憤り

日本政府は「初めに聞いた話」として米軍の報告に驚きと憤りを示した。防衛省幹部は「初めて聞いた話」として米軍の報告に驚きと憤りを示した。

協同乳業 東京の「ホムラン」を創業

協同乳業 東京の「ホムラン」を創業... 心を動かされたIT企業に転職。約5年後にウェーブ・ラボを創業。

米は棄権 日本の主張後退

米は棄権 日本の主張後退... 核廃絶決議を採択... 米は棄権 日本の主張後退

核兵器廃絶決議のポイント

- 2020年の核拡散防止条約(NPT)再検討会議の意義ある成果の重要性を強調
- 核軍縮への取り組みを義務付けた第6条を含むNPTの完全かつ着実な履行の意思を確認
- 核兵器のない世界実現に向けたさまざまなアプローチに留意
- 北朝鮮の非核化に向けた外交努力を歓迎
- 核兵器使用による壊滅的な人道上の結末を認識
- 指導者や若者らの広島、長崎訪問を歓迎

2010年から続ける
コンビニを論評する
サイトを人気を呼ぶ。
1年間に千個以上を食べ
て「アイスクリム評論
家」を名乗り、昭和と平
成のアイス史を解説した
書籍「日本アイスクリ
ム」を8月にも出版。「要
領が秀でて何を出版も
だめだっただけ、アイス
のことなら誰にも負けな
い」と胸を張る。
東京の工業高校を卒業
後に職を転々として、トラ
ック運転手に転職した
ヨシヒコで手にした雑誌
の「パンコ」で年収に差
がつくといふ見出しに

かお

アイスクリームの魅力を伝える解説書
出版した

アイスマン福留さん

心を動かされてIT企業
に転職。約5年後にウェ
ブサイト制作会社を創業
したが経営失敗し、大
多き失敗からと、大
好きだったアイスのサイ
トを立ち上げ、自ら感想
をつづり始めた。

協同乳業東京の「ホ
ームランバー」、井村屋
(津市のあずきバー)、
丸永製菓(福岡のうぐい
す)、などの思い出話を交
えて批評を投稿する。関
心者が増えた。
評論家を名乗って活動
している。



2人の尿から睡眠導入
剤の成分が検出され、
飛行任務に不適格だっ
た可能性がある。と判断
している。睡眠導入剤
を無許可で処方しな
い軍医に対して不満を
抱く隊員同士の通信ア
プリのやりとりもあつ
た。

横行

米報告書

米軍報告書のポイント

- 戦術機内で手放しの操縦が
やむを得ず、ひげをその
らの自撮り行為
- 部隊内に薬物乱用、アル
コールの過剰摂取、不
潔な行為が存在
- 隊長が機内で乗員2人から
睡眠導入剤の成分
- 高知の墜落に加入し、沖
縄沖でも同様の接触

に発生し、同じ攻撃中
隊に所属するF/A18側
に責任があった。報告
書は相次ぐ事故の背景
として、部隊内に「薬
物乱用、アルコールの
過剰摂取、不潔、指示
違反といった職業倫理
にもとる実例」が存在
したと指摘した。

調査後、第1海兵航
空団は隊長ら4人を更
えた。報告書による
高知の事故では乗員
らんでいると警鐘を
鳴らした。

沖縄事故公表せず

16年春 給油中

米海兵隊が国基地
出口で所属部隊が2
16年、沖縄沖の
空で戦術機と空母給
機の接触事故を起こ
ながら公表せず。正
な調査も見送って
たことが2日、米軍の
報告書で分かった。6
人が犠牲になった昨
年の高知の墜落の墜
落事故と状況が酷似
しており、報告書は「沖
縄」の調査については「高
知の事故では乗員
らんでいると警鐘を
鳴らした。

好評発売中

黒伊佐錦無濾過
秋季节量限定
大口酒造株式会社
www.isanishiki.com

2019.

日本政府も 驚きと憤り

米海兵隊が国基地
出口で所属部隊が2
16年、沖縄沖の
空で戦術機と空母給
機の接触事故を起こ
ながら公表せず。正
な調査も見送って
たことが2日、米軍の
報告書で分かった。6
人が犠牲になった昨
年の高知の墜落の墜
落事故と状況が酷似
しており、報告書は「沖
縄」の調査については「高
知の事故では乗員
らんでいると警鐘を
鳴らした。

米は棄権 日本は主張後退

核廃絶決議を採択
米は棄権 日本は主張後退

日々を大切に 小さく暮らす

老後を心配しても仕方ない。
今日という日を大切に、
1日1日積み重ねていくだけ。
でもきつと、それが幸せでいる秘訣...

注文殺到
10万部
突破!!

●ものを減らしながら暮らしをシ
●「自分で動かせない」重くて大
●お金はかけられないけど良い服
●インナーや小物はすべてプ
●調理器具や食器はすべて取
●普段の食事はよく質素、休日
●2週間に1回、図書館から本を

すばる舎
〒170-0013 東京都豊島区南池袋1-9-10
TEL:03-3531-0787 FAX:03-3531-8848

核廃絶決議を採択

米は棄権 日本は主張後退

核廃絶決議を採択

米は棄権 日本は主張後退

首脳動向

北中口は反対し、英仏
は賛成した。全体では
反対4カ国、棄権26カ
国。

投票後、棄権した国
の代表からは「今年の
決議はバランスを欠
き、われわれの懸念を
リードしていきな
るに、米国におもね
るべきだ」と述べた。
また、高見沢氏は「
核廃絶は、高見沢氏
は「キャップの埋ま
らない部分が確かに残
り、核保有国との溝が
148カ国。米国は核
軍縮には安全保障環
境の改善が必要」との
主張が反映されて示
された。米国の新戦略
は「完全かつ着実な履
行の意思を確認した。
12月上旬に総会を採
択する日本は難題に
直面した形。
被爆地からは決議に
批判の声が上がった。
日本国議会の議員
大塚典之(自由民主党)は
「核廃絶決議は、核保有
国との溝が148カ国。米
国は核軍縮には安全保障
環境の改善が必要」との
主張が反映されて示され
た。米国の新戦略は「完
全かつ着実な履行の意
思を確認した。12月上
旬に総会を採択する日
本は難題に直面した形。

核廃絶決議を採択

米は棄権 日本は主張後退

核廃絶決議のポイント

- 2020年の核拡散防止条約(NPT)
再検討会議の意義ある成果の重要
性を強調
- 核軍縮への取り組みを義務付けた
第6条を含むNPTの完全かつ着
実な履行の意思を確認
- 核兵器のない世界実現に向けたさ
まざまなアプローチに留意
- 北朝鮮の非核化に向けた外交努力
を歓迎
- 核兵器使用による壊滅的な人道
上の結末を認識
- 指導者や若者らの広島、長崎訪問
を歓迎

核廃絶決議のポイント

- 2020年の核拡散防止条約(NPT)
再検討会議の意義ある成果の重要
性を強調
- 核軍縮への取り組みを義務付けた
第6条を含むNPTの完全かつ着
実な履行の意思を確認
- 核兵器のない世界実現に向けたさ
まざまなアプローチに留意
- 北朝鮮の非核化に向けた外交努力
を歓迎
- 核兵器使用による壊滅的な人道
上の結末を認識
- 指導者や若者らの広島、長崎訪問
を歓迎

核廃絶決議のポイント

- 2020年の核拡散防止条約(NPT)
再検討会議の意義ある成果の重要
性を強調
- 核軍縮への取り組みを義務付けた
第6条を含むNPTの完全かつ着
実な履行の意思を確認
- 核兵器のない世界実現に向けたさ
まざまなアプローチに留意
- 北朝鮮の非核化に向けた外交努力
を歓迎
- 核兵器使用による壊滅的な人道
上の結末を認識
- 指導者や若者らの広島、長崎訪問
を歓迎

核廃絶決議のポイント

- 2020年の核拡散防止条約(NPT)
再検討会議の意義ある成果の重要
性を強調
- 核軍縮への取り組みを義務付けた
第6条を含むNPTの完全かつ着
実な履行の意思を確認
- 核兵器のない世界実現に向けたさ
まざまなアプローチに留意
- 北朝鮮の非核化に向けた外交努力
を歓迎
- 核兵器使用による壊滅的な人道
上の結末を認識
- 指導者や若者らの広島、長崎訪問
を歓迎